

熊本市公共サービス民間提案制度  
詳細提案審査結果について

(答申)

平成25年10月23日

熊本市公共サービス民間提案監理委員会



# 答 申 書

平成25年10月23日

熊本市長 幸山 政史 様

熊本市公共サービス民間提案監理委員会  
会長 澤田 道夫

熊本市公共サービス民間提案監理委員会に諮問のありました熊本市公共サービス民間提案制度に係る詳細提案について、慎重に審議を行った結果、次のとおり答申します。

## 1. 検討の経緯

熊本市公共サービス民間提案監理委員会（以下、「委員会」という。）は、平成25年10月15日に「熊本市公共サービス民間提案制度詳細提案」として、市及び民間事業者から提案があった「文書集配業務」、「浄書管理業務」、「くまもと森都心プラザ内市民サービスコーナー運営業務」の3事業の審査について、熊本市長から諮問を受けた。

委員会では、計3回の会議を開催し、提案に対して、サービス水準の向上や実現の可能性、独自性、経費の妥当性等について精査するとともに、提案者によるプレゼンテーションを実施し、提案の実施手法や実施体制、期待できる効果等についてヒアリングを行うなど、慎重な審議を行った。

なお、提案の採用にあたっては、総合的な評価を行い採用する提案を選定し、必要に応じて附帯意見を添えることとした。

以上により、熊本市公共サービス民間提案制度詳細提案に関する本委員会としての結論を得たものである。

## 2. 結論

### (1) 文書集配業務

#### 市の提案を採用

市の提案の障がい者雇用の拡大を重視する考え方は、高く評価できる。経費面では民間事業者の提案が安価であるが、今回の提案については、実現性、実施体制の面で市の提案が優れている。

#### 【附帯意見】

業務自体は民間でも実施可能であり、今後も継続して業務の見直しを図り、時機をみて民間委託を検討すること。

市においては、障がい者雇用について引き続き全市的な視点で取り組みを進めること。

### (2) 浄書管理業務

#### 民間事業者の提案を採用

民間事業者の提案は、人員体制について、繁忙期など業務量に応じた柔軟な対応を図ることができる点や情報管理の手法、また、職員への教育、研修体制について高く評価できる。

#### 【附帯意見】

事業実施者の公募を行う際は、機密情報の保護を徹底すること。

### (3) くまもと森都心プラザ内市民サービスコーナー運営業務

#### 民間事業者（B社）の提案を採用

民間事業者の提案は、総体的にサービスの質の向上、業務の効率化につながるものと考えられる。

特に、人員体制について、繁忙期など業務量に応じた柔軟な対応を図ることができるB社の提案を採用する。

#### 【附帯意見】

くまもと森都心プラザは現在指定管理者による運営が行われているため、事業実施者の公募を行う際は、指定管理者の業務範囲と市民サービスコーナーの運営業務の範囲を明確に区分すること。

## 参考資料

### ◇熊本市公共サービス民間提案監理委員会開催状況

日 程		審議事項
第4回	平成25年10月15日	・詳細提案の内容について ・提案に対する評価の視点について
第5回	平成25年10月18日	・詳細提案について、提案者へのヒアリング
第6回	平成25年10月23日	・詳細提案に対する審議、採用提案の選定について

### ◇熊本市公共サービス民間提案監理委員会委員名簿

区 分	氏 名	備 考
学識経験者 (会長)	澤田 道夫	熊本県立大学 准教授
弁護士	藤木 美才	由井法律事務所
公認会計士	樋口 信夫	樋口信夫公認会計士事務所
経済団体関係者	前崎 弥生	熊本商工会議所女性会 理事
労働団体関係者	徳富 幸平	連合熊本 熊本地域協議会 副議長